

特集：図書館員の自己啓発

図書館司書

松原康子

1. はじめに

佛教大学通信教育課程に入学して、2年と数カ月が経ちました。最短1年で取得することができるはずの司書資格を、私はいまだに取得できずにいます。実は、この原稿の依頼を受けるまでは、入学はしたもののレポートにはなかなか取り組めず、憂うつな日々を送っていました。いくらなんでもこれではいけないと思い、これを機会にレポート完成に全力をあげているところです。

このように「自己啓発」というテーマにはふさわしくない私ですが、励ましあえる仲間が現れることを願って、通信教育について以下にまとめてみました。

2. 司書資格を取得しようとした動機

私は、藍野学院短期大学図書館に勤務して10年目になります。就職したのは、開学と同時で、当時は図書館に対してはあまり思い入れもなく、特に図書館に配属されることを希望したわけではありませんでした。とりあえず職を得てほっとしたことを覚えています。私は司書資格を有していないため、主に視聴覚の分野（講義使用の機材の調整および教材の準備も含む）を担当することになりました。初めの1、2年は仕事を覚えるのに精一杯でしたが、3年を迎えるころになってようやく自分を振り返る余裕ができたような気がします。

また、図書館でも利用者が増加し、資料について尋ねられることが多くなりました。その場から逃げ出したいと思う反面、なぜかうれしく、やりがいを感じ、もっと図書の仕事に携わりたい、そのためには、司書の資格を取得したほうがよいのではないかと考えるようになりました。図書の分類・整理・目録作成などは、資格を持たなくても経験を積むことによってできることではありますが、私は、“図書館がなぜ必要なのか”ということや、“これからの図書館員としてどうあるべきなのか”ということについて大きくとらえてみたかったです。加えて、資格があれば異動を免れるのではないかという思惑もありました。マンネリ化した業務を打破したいという気持ちも、司書資格取得への思いに拍車をかけました。

そんな時、昭和大学付属病院図書室の杉森弘子氏の書かれた「司書養成教育について」（病院図書室、9:p3-8、1988）のなかに司書講習と通信教育の実施大学について掲載されているのが目にとまりました。杉森氏の論文は司書養成教育について問題点を取り上げているもので、決して無資格者への案内のつもりで掲載されたものではありませんでした。しかし、それは当時講習のことしか頭になかった私にとって通信教育を知るきっかけとなりました。

3. 佛教大学通信教育過程を選ぶまで

司書資格取得の方法としては、通信教育の

他に司書講習があります。司書講習を受講するためには2カ月間、職場を休まなければなりません。また、桃山学院大学では夜間の開講もあるようですが、期間が長くなります。どちらにしても本学では館員2名で運営しているため、午後6時までの延長開館などの業務を、残るひとりに負担してもらうのは無理と思われました。

通信教育の講座は、佛教大学のほかに近畿大学にもあります。入学案内を取り寄せたところ、学費は近大のほうが安いようです。ちなみに今年度の学費は、佛大約16万円、近大約11万円です。それなのに佛大を選んだのは、本学の数名の教員が通信教育過程の社会福祉学科に在学していたことと、テストを受けた帰りに京都を観光するという楽しみを思いついたことも大きく影響したと思います。

4. カリキュラムについて

図書館司書資格取得過程の履修科目と履修方法は(図1)のようになっています。履修方法にあるTとはテキスト履修のことであり、Sとはスクーリング履修のことです。テキス

ト履修になっている科目については、与えられた設題をレポートにまとめて提出し、それに合格すると科目最終試験を受ける資格が与えられます。レポートと試験の両方に合格することにより、単位を修得することができます。テキスト履修科目の単位をすべて修得してから、スクーリング科目を受講することになります。スクーリング開講時期の参考になればと思います、1994年度のスクーリング時間割(図2、3)を挙げておきました。

レポート作成については、留意点や参考図書も親切に掲載されています。また図書館からは、図書の郵送貸出しや文献複写郵送などのサービスを受けられます。

5. 通信教育過程に入学して

入学してすぐに送られてきた「新入生の必読書」に“通信教育の特徴は「いつでも」「どこでも」学習できることにあります。しかし、この長所は、主体的学習意欲と強固な意志に支えられてのことです”と書かれていました。そのことはよくわかっているのですが、取りかかることができず焦りは増すばか

佛教大学通信教育部「履修要項 1994」

法定科目	科目コード	科目名	開講単位	履修方法	修得単位	備考	
甲群	88951	図書館通論	2	T	2	○スクーリング受講にあたっては本課程のテキスト履修科目をすべて履修していなければならない。 ○スクーリング履修については「スクーリングのしおり」を参照すること。 ★入学時(3回生時)にテキスト履修科目のテキストをすべて配本する。	
	88953	図書館資料論	2	T	2		
	88955	参考業務	2	T	2		
	88961	参考業務演習	1	S	1		
	88954	資料目録法	2	T	2		
	88962	資料目録法演習	1	S	1		
	88957	資料分類法	2	T	2		
	88963	資料分類法演習	1	S	1		
	88958	図書館活動	2	T	2		
乙群	88959	図書及び図書館史	1	T	1		
	88960	図書館の施設と設備	1	T	1		
丙群	88952	マス・コミュニケーション	1	T	1		
	88956	視聴覚教育	1	T	1		
修得単位合計					19		
最短履修期間					1年		

(図1) 図書館司書資格取得課程

履修科目 (科目コード) 科目名	単位数	開講講座		開講種別			講座 受講料 (円)	講座登録方法	
		講座 コード	講座 名	単 位 数	夏期				冬 期 日 曜
					1週	2週			
(88961) 参考業務演習	1	21820	参考業務演習1	1	○		10,000	(21820) (22820) (30820) (21821) (22821) (30821) (21822) (22822) (30822) 上記いずれかの講座コードの組み合わせで3講座 3単位、登録すること。	
		22820	参考業務演習2	1		○	10,000		
		30820	参考業務演習3	1			○		10,000
(88962) 資料目録法演習	1	21821	資料目録法演習1	1	○		10,000		
		22821	資料目録法演習2	1		○	10,000		
		30821	資料目録法演習3	1			○		10,000
(88963) 資料分類法演習	1	21822	資料目録法演習1	1	○		10,000		
		22822	資料目録法演習2	1		○	10,000		
		30822	資料目録法演習3	1			○		10,000

備考

- 88961・88962・88963の3科目(3講座)3単位を履修すること。
- 夏期スクーリングの履修申込者は、各自許可された週で受講すること。
- 班別・講義内容の資料として使用するため「図書館司書資格取得課程調査書」(付票2)を必ず「スクーリング履修申込書」に同封すること。
- スクーリング履修申込みまでにテキスト履修を完了しておくこと。

(図2) I 履修科目と開講講座

夏期スクーリング		冬期日曜 スクーリング	I 講時	II 講時	III 講時	IV 講時	V 講時
1 週	2 週		9:00~10:20	10:30~11:50	12:40~14:00	14:10~15:30	15:40~17:00
7/22	8/9	12/11	参考業務演習		資料目録法演習		
7/23	8/11	12/18	資料目録法演習		資料分類法演習		
7/25	8/12	12/23	参考業務演習		資料分類法演習		
7/26	8/13	12/25	参考業務演習		資料目録法演習		試験16時40分迄
7/27	8/14	1/8	参考業務演習	試験11時30分迄	資料分類法演習	試験15時10分迄	

※ 7/24および8/10は休日となる。

佛教大学通信教育部「スクーリングのしおり 1994」

(図3) II スクーリング時間割

りでした。本学の図書館に鶴見大学や別府大学の夏期講習の案内がくるたびに講習だったと、ため息をつくこともしばしばでした。

このようなことばかり書くと通信教育は、孤独で苦しいものであるという印象を与えかねませんので、初めてレポートを完成し提出した喜びも併せてお伝えしようと思います。

6. 初めてレポートを提出して

科目名は図書館通論で、設題は「公共図書館はなぜ必要なのか、その存立の基本理念を明らかにせよ」というものでした。まず、テキストと参考図書を読破することから始めました。拾い読み丸写しはせず、できるだけ自分の文章でまとめるように指示されていたので、400字で8枚の指定でしたがかなりの日数がかかってしまいました。

「図書館法」、「ユネスコ公共図書館宣言」など目にしたこともなかった自分にあきれながら、読み進むうちにどんどん引き込まれていきました。“公共図書館は、すべての人の知る自由、生きる自由を保障する機関であること”、“それが守られることは民主主義、平和につながる”という大きな理念を知ることができました。普段は考えてもみなかったことです。なぜか、すがすがしい気持ちになりました。苦心の末に仕上げたレポートを提出すると、満足感が胸にひろがりました。

7. これから通信教育を始める方へ

通信教育は、「読む」ということが基本となります。なにをするにもまず読んで理解して、それからことを起こさなくてはなりません。そのため煩わしくおっくうになりがちです。もちろんわからないことは大学に直接尋ねればよいのですが、それより、だれかといっしょに始めてお互いに励ましあい、連絡をとりながら学習を進めていくのがよいのではないのでしょうか。私の失敗から言えること

ですが、入学してテキストが届いたら、なるべく早く1本目のレポートを提出したほうがよいと思います。また、新入生オリエンテーションに参加して通信教育のシステムを理解することが目標達成への近道のようなようです。

8. おわりに

挫折するかもしれないと思い、密かにことを進めようとしていましたが、これを機会に“来年の夏には必ずスクーリングを受講します”と宣言して終わりにしたいと思います。

最後に近畿にある通信教育実施大学をご紹介します。

- (1) 佛教大学通信教育部
〒603 京都市北区紫野北花ノ坊町96
TEL 075-491-0239
- (2) 近畿大学通信教育部
〒577 東大阪市小若江3-4-1
TEL 06-721-2332